

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」

不登校や病気療養児童生徒へのオンライン支援 ～学びたい子供たちへ 学びの場の工夫～

「学校に行きたくても行けない」「学校には行けないけど勉強したい」「教室のみんなと繋がっていたい」という子供たちの不安な気持ちに寄り添う手立ての一つとしてオンライン支援があります。各家庭や教育支援センター、校内教育支援センター等、様々な子供の居場所を「学びの場」とすることが可能になります。



自分のペースで自分に合った問題を ～朝学習におけるAIドリルの活用～

家庭学習、授業だけでなく朝学習でもAIドリルを活用しています。AIドリルは、一人一人の理解度やニーズに応じた問題が自動的に出題され、回答に対して即時評価をすることができます。子供たちは、自分のペースで自分に合った問題に取り組むことができます。また、教師は子供が問題にかけた時間や正答率、どのように答えたのかを把握でき、それを基に個のニーズに応じた支援をしています。

